

ケアマネ かわら版

2022年
4月号

Vol.67

松江地域介護支援専門員協会

事務局：〒690-0033
松江市大庭町1811-3
株式会社ラッシュあおぞら介護センター(内)
TEL(0852)60-6565
FAX(0852)20-2122
E-mail : aozora-tsukuda@videw.com

ケアプランの書き方から考える、『自立支援』

令和4年2月12日、島根県介護支援専門員協会主催のケアマネジメント研修、令和4年2月14日、松江市介護給付適正化事業介護支援専門員研修と連続で「ケアプランの書き方」について、改めて学ぶ機会がありました。

研修を通して、ケアプラン【第1表】【第2表】【第3表】はそれぞれ役割があることを改めて学びました。また、松江市のケアプラン点検で今回着目された『短期目標』からの学びでは、私たち松江のケアマネジャーが足並みをそろえる機会となったことに間違いありません。

研修後の参加者からの感想について、松江市へ伺うことができました。(以下抜粋)

- ・アセスメントの重要性を再確認した
- ・自立支援に向けた目的志向型のケアプラン作成をする
- ・課題分析(情報収集と分析)が重要
- ・曖昧な表現が多く評価しにくいプランが多いことが分かった
- ・膨大な公費が動いていることを知った
- ・自分のプランが抽象的であることに気づいた
- ・早速見直していきたい…一方、できるかどうか不安

さまざまな声が挙げられていました。

ケアプランの書き方を見直して、 ケアマネジャーに大事なものは…。

課題分析(情報収集と分析)がとても重要だと言うことはもちろんですが、悪化のリスク、改善の可能性を含めた見通しが立てられることが求められます。短期目標は予測により立てられるからです。さらに利用者が目標を持てるように、目標を達成できるように働きかけることが大きな役割であると感じました。『自分らしく、自分の人生を自分自身で創り上げたい。家族として尊厳のある人生を送ってほしい』等という意識が「自立」という価値観を見出します。ケアマネジャーはそのエネルギーに対して「支援」していくのではないのでしょうか。それが「自立支援」であるように思います。

(広報部)



働くあなたを支援! 困ったときのお手伝いサービス



お洗濯
代行サービス

在宅・病院
介護施設

ご自宅・病院・介護施設へ取りに伺います!

まずはお電話ください!
0120-137-656

アイカム株式会社 松江市東長江町902-53

ケアショップ
やまさと

福祉用具の
レンタル
販売
住宅改修



有限会社 山本梱包 福祉サービス事業部

〒690-0021 松江市矢田町36-1

TEL 0852-24-3563 FAX 0852-69-2096

第18回 島根県介護支援専門員協会研究大会

～ 松江地域協会 **【標題】** 遠方の家族とともにチームで支えたお一人暮らし ～

令和3年12月18日(土)、第18回 島根県ケアマネジャー研究大会が開催されました。松江会場・浜田会場・オンライン合わせて182名の参加でした。

私たち松江協会からは、ケアマネジメントかえで 木村良江さん、都田初美さん、西村典子さんが研究発表の準備をされ臨みました。『遠方の家族とともにチームで支えたお一人暮らし』のタイトルで、7年を超えたチームケア、ケアマネジャーの視点や役割についてまとめ発表しました。



発表者：西村典子さん

今回、研究発表を終えて発表者の西村さんに取材させていただきます!!

Q 研究発表をやりようと思ったきっかけは？

A 私が介護支援専門員の仕事について15年ほど経ちます。この間、うまくいかなかったこともたくさんありますが、利用者様やご家族にも喜んでもらえて、支援者としても納得のいく仕事ができたともありました。今回の事例研究に取り組もうと思ったのは、そうしたうまくいった事例の何が良かったのか分析して、今後、私自身が出会うかもしれない同様の事例にも活かしていきたいと思ったからです。そして、それを研究大会で発表させていただくことで、これから同様の事例に出会うかもしれない、私以外の介護支援専門員の方の何かのお役に立てればと思ったからです。

Q 研究準備中はどんな気持ちでしたか？

A 7月末から取り組み始めた研究大会の準備は、11月に抄録完成。その後、発表スライドや原稿を整え12月の発表を迎えました。通常業務をしながらの研究準備の過程は、楽ではなかったかもしれませんが、充実した時間となりました。研究をまとめるにあたって、島根大学の杉崎千洋先生にご指導を受け、「問いをたてる」こと、抄録のまとめ方、発表の見せ方等々について、非常に多くの学びを頂きました。職場の仲間と、研究方法や内容について討議を重ね、データの集計や作図等を協力して仕上げました。発表直前には松江地域協会役員の方々と、発表原稿やスライドのブラッシュアップを行いました。多くの方々に支えられて当日を迎えられたことに、心から感謝しています。

Q 利用者のもつ力を共有する。資源と本人のつなぎ役について。

A 今回、事例研究の対象とさせていただいたケースは、7年を超える支援をしています。

介護タクシー

ほのか

病院や施設、お買い物の送迎に御電話お待ちしております。

〒699-0203

島根県松江市玉湯町布志名637-96

TEL 0852-62-2206 FAX 0852-62-2306

株式会社 ラツシュ



〒690-0011 島根県松江市東津田町1806番地1
TEL 0852-67-1145 FAX 0852-67-1146

支援を開始した当初は、その後の7年の展開は読んでいませんでした。状況にあわせてチームメンバーや支援内容を変えながら、お一人暮らしの支援を行いました。この年月の間に、私自身もチームメンバーに育てていただき、そしてチームとしても連携や支援の工夫の部分で、成長していったのではないかと思います。

Q 法人を超えて事業所が連携できる関係が松江地域に培われつつある。と感じているようですが…。

A 何年仕事を重ねても、支援がうまくいかなかったり、行き詰まったりすることがあります。そんな時、過去の別の支援の時に、医師から頂いた言葉だったり、ヘルパーさんのご本人に寄り添う姿だったり、通所の方の様々な工夫や働きかけ等を思い出します。それらに励まされ、前に進むことができることがあります。同じ地域で、長く仕事をしていく中で尊敬できる同業者の方々にお会いすることができました。

ケアマネジャーという仕事は、必ず誰かとつながって、チームを作って行います。多くの方々の努力や積み

重ねで、松江圏域の中で、介護や医療のスキルアップや連携がはかれるようになっていないかと、日々の業務の中で感じています。

Q 研究発表を振り返って今のようなお気持ちですか？

A 発表の13分はあっという間でした。時間配分や質疑応答の内容には反省点が多いです。他圏域の発表者の方々との出会いもあり、刺激を受け、励まされました。この発表と準備過程での学びを糧に、これからの実践を重ねたいと思いますし、その実践をその次の実践に活かしていけるようになりたいと思っています。

Q 松江のケアマネジャーに今後期待することは？

A 岡田会長が「チーム松江!」「みんなでつながっていきましょう。」と仰います。それに尽きると思います。職場や職種も超えてつながって、より良い医療や介護の提供ができ、暮らしやすい松江になると良いと思います。



松江会場の様子

取材を通して…

大変熱い思いをもって研究大会に向かわれたことが伝わりました。

松江のケアマネジャー素敵 !!

☆チーム松江☆コロナに負けずエイエイおー(^o^)/

真
明るい
ありがたい

心 で介護をお手伝いする

福祉用具レンタル・販売・住宅改修

ジョイ・ケア たいよう 松江店

介護保険事業者番号 3270103090
〒699-0045 松江市乃白町527-5
TEL 0853-20-0670
FAX 0853-20-0671

Joy-Care

サービス付き高齢者向け住宅

花きりんハウス 東出雲

現場力!!

〒699-0111 松江市東出雲町意宇南5-4-1
TEL: 0852-67-5010 FAX: 0852-67-5011
ホームページ: <http://hanakirin.net>

「災害の備え、リスクアセスメント、BCPについて学ぼう」

～ 動き出そう、いのちや暮らしを守るために ～

令和4年3月1日(火)松江地域介護支援専門員協会主催の研修会がZoomを使用して開催されました。居宅介護支援事業所、地域包括支援センターから68名の参加がありました。参加者の方から感想をいただきました。



学園在宅支援センター 木村 恵美子・高 仁 恵美子

令和4年3月1日「災害に備え、リスクアセスメント、BCP（業務継続計画）について学ぼう」と題した研修にZoomで参加させて頂きました。

実際にCSWの介入により地域ともつながりを持ち個別避難計画を立てられた過程の報告はわかりやすく、必要性を感じました。まずは1ケースでも災害時・アセスメントシートの利用をすすめていくことが不足している情報や課題の把握ができ大切なことだと多くの知見を頂きました。

災害時における円滑迅速な避難の確保のために、個別避難計画策定の方向性が示され3年以内にBCP作成の義務付けされていますが、当事業所では現在「災害時に持ち出す名簿の作成」とどまっています。研修で具体的に職員リストの作成など参考となる取り組みの紹介があり、できる部分から着手していこうと思いました。

又、「災害リスク・アセスメントシート(松江市版)」を利用し、



オンライン研修を受けている様子



松東包括支援センター 奥原 宏幸

この度は研修会に参加させていただき、ありがとうございました。この研修を通じて感じましたのは、災害の取り組みは個別支援と地域課題から検討する地域包括ケアの取り組みの一つであるということです。中央地域包括支援センターと担当ケアマネジャーからの事例報告では、近隣とのつながりのなかったAさんが地域での災害支援に参加する契機となったことに意義を感じました。近隣住民に助けられることだけでなく、福祉サービスを利用している立場からの意見をAさんが言えたことや地域との継続的なかわりができたとよかったと感じました。このAさんを中心に立てられた計画を見たいと思いました。また、BCPを作成された

事業所からの報告では、事業所内での管理職や管理者の方のリーダーシップが大切であると感じました。コロナ禍での経験を活かしつつ、中心となって策定をすすめる役割を決めることや業務一つ一つを具体的に洗いなおしてみる過程が大事だと思いました。担当する職員同士で話し合うことで日々の業務の点検にもつながると思います。

地域包括支援センターではケアマネ支援としてケアマネジャーの相談を行っています。災害支援の相談を進める中で困ったことなどがありましたら利用者のお住いの担当地域包括までご相談ください。一緒に検討できればと思います。今後ともよろしく願いいたします。

株式会社 原商
スマイルケア



福祉用具のレンタル・販売・住宅改修

災害事業所
松江市宍道町白石81-10
TEL 0852-66-3900

松江事業所
松江市学園1丁目9-3
TEL 0852-32-0294



らくらくタイコー

福祉用具レンタル・販売・住宅改修
セーフティホーム 24

松江市北田町 63 番地 4
TEL0852-22-3553 FAX0852-61-0600

～ 広報活動を振り返って ～

近年、多くの災害がある日本では、介護事業所の利用者・職員を守るための計画策定や訓練を2024年から介護業会でのBCP策定が義務づけられました。

また、地域包括ケアシステムの推進2025年(令和7年)を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築を推進しています。

介護支援専門員の役割は、このように時代とともに社会から責任や期待されるようになってきています。会員の皆様も高齢者の方々の担当となる責任や社会からの期待に応えるためにご尽力をされていると思います。

松江地域介護支援専門員協会広報部は、研修部の企画する研修はもとより、松江市多機関で開催された時事に沿った内容の研修や研修参加された介護支援専門員の皆様の感想を広報誌(かわら版)に載せて会員の皆様にお伝えして参りました。介護支援専門員の『悩み』や『あるある情報』なども取り入れ、目に留まる広報誌になるよう毎回試行錯誤の中進めて参りました。今年度のかわら版は会員の皆様のお役に立ちましたでしょうか。

高齢者の方が住み慣れた地域で生活を送れるよう、私たちは、必要な資源や人に繋げる架け橋になる役割を持っています。そのためにまずは、私たち介護支援専門員同士が繋がることに意味があると信じ広報部は日々活動しています。

今後も介護支援専門員への期待は高まっていきます。会員の皆様にお役に立つ情報発信ができますよう努力していこうと思いますので、かわら版や松江市介護支援専門員ホームページのご活用をお願いいたします。

広報部一同



多様なケアプランに対応いたします!
まずはご相談ください!

カラフル訪問看護ステーション

- 原則、お断りは致しません
- ターミナルケアや重度の方への対応も可能です
- 療養上の世話・運動など幅広く支援いたします
- 緊急時は確実に対応いたします
- あらゆるニーズにお応えします
- 理学療法士・作業療法士によるリハビリテーションが可能です

ご家族の不安への相談からターミナルケアまで安心してお任せください!
訪問看護をはじめ、豊心会グループ全体でご利用者様の在宅生活を支えます
(特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、居宅介護支援事業所、配食サービス)



社会福祉法人

豊心会

TEL:0852-67-1008

松江市大輪町420番地40

福祉用具・介護用品の店

げんき堂



本店 〒692-0011 安来市安来町 1083

☎0854-22-3652 FAX 0854-22-4222

松江店 〒690-0012 松江市古志原5-6-23

☎0852-28-6041 FAX 0852-28-6045

令和3年度 松江地域介護支援専門員協会からの各会議、委員会参加状況

松江ケアマネジャーを代表して様々な団体と協議、連携しています

- 松江市医師会との関わり
- 松江市薬剤師会との関わり
- 島根県リハビリテーションとの関わり
- 松江市社会福祉審議会
- 障がい者福祉専門分科会臨時委員
- 松江地域医療構想調整会議
- 松江市難病対策地域協議会
- 3年目未満ケアマネ研修担当
- 地域包括ケアシステム関係機関連絡会議
- 松江市セーフティーネット会議 委員
- 権利擁護部会
- 松江市高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進ワーキング「認知症施策推進部会」委員
- 新総合事業部会・生活支援サービス協議体・医療と介護の連携部会
- 松江市地域密着型サービス運営委員会委員
- 松江圏域高次脳機能障がい者支援ネットワーク会議
- 松江市介護予防ケアマネジメントマニュアル作成協力
- 松江地域糖尿病対策会議(介護領域糖尿病対応力向上委員会)
- 緩和ケア地域連携多職種カンファレンスコア委員
- 松江市歯科医師会との関わり
- 松江市訪問看護との関わり
- 松江市社会福祉審議会委員
- 高齢者福祉専門分科会委員
- 松江地域包括口腔ケア会議
- 山陰摂食嚥下研究会
- ACP普及・啓発推進協議会
- 入退院支援ガイドライン作成委員
- ケアプラン点検事業
- 松江市セーフティーネット会議
- 松江市身寄りのない人へのガイドライン策定委員会



編集後記

2019年12月初旬に、中国の武漢市で第1例目の感染者が報告されてから、わずか数カ月ほどの間にパンデミックと言われる世界的な流行となり、2年が経過しました。

私たちの生活意識や生活様式や変わり、毎日、自分自身の検温測定や体調管理をはじめ、高齢者の方への感染予防をしていく配慮が高まってきました。

日頃から、皆様は感染予防や業務継続に向けての取り組みを考えられていると思いますが、休日にはゆっくり体を労わって、早春の香り漂い新年度に向かっていきましょう。



株式会社 花みずきナースステーション

いつも、あなたと共に歩み、力になります



〒690-0859
 島根県松江市国屋町322番地8
 TEL 0852-33-7511
 FAX 0852-33-7512
 ホームページ <http://hanamizuki3228.com>

ukou Group 福祉用具レンタル・販売・住宅改修

フィット アップ

Fit up



介護保険事業者番号: 3270103058
 株式会社かすみコーポレーション フィットアップ
 〒690-2103 島根県松江市八雲町西岩坂329番地1
 TEL(0852)67-3323 FAX(0852)67-6390